



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月25日

上場会社名 日本航空電子工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6807 URL http://www.jae.com
 代表者 (役職名) 社長 (氏名) 小野原 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 青木 和彦 (TEL) 03-3780-2752
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	150,062	5.1	7,872	△53.8	4,225	△74.2	3,208	△73.5
28年3月期第3四半期	142,837	1.6	17,054	△3.1	16,384	△0.8	12,097	12.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 3,882百万円(△66.8%) 28年3月期第3四半期 11,691百万円(△24.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	35.31	35.29
28年3月期第3四半期	133.18	133.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	183,210	105,810	57.7
28年3月期	165,833	104,627	63.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 105,689百万円 28年3月期 104,524百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	15.00	—		
29年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	207,000	15.3	12,500	△30.3	10,000	△41.0	7,500	△40.1	82.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	92,302,608株	28年3月期	92,302,608株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,443,992株	28年3月期	1,456,426株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	90,856,349株	28年3月期3Q	90,838,443株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において実施中であり
ます。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると
判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想
の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P2
「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P 2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P 2
(2) 追加情報	P 2
3. 四半期連結財務諸表	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 6
(継続企業の前提に関する注記)	P 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 6
(セグメント情報等)	P 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国では個人消費を中心に回復基調となりましたが、中国経済の減速が継続するなど、全体としては緩やかな回復にとどまりました。わが国経済においても、依然として停滞する個人消費などから力強さを欠く状況となりました。一方、金融市場は6月の英国国民投票を契機に進んだ円高傾向から一転して11月の米国大統領選挙以降には急速なドル高・円安が進行するなど、目まぐるしい変動に見舞われました。

こうした中、当社グループの関連するエレクトロニクス市場は、自動車市場における競争激化やスマートフォン市場の成熟化、工作機械等の産業機器市場の停滞などから、市場全体として厳しい事業環境下で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、主力のコネクタ事業を中心に、成長市場・機器に対し、積極的なグローバルマーケティングと新製品開発活動のスピードアップによる受注・売上の拡大を図るとともに、内製化の更なる強化によるコストダウン、設備効率化及び諸費用抑制など経営全般にわたる効率化を推進し業績向上に努めました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,500億62百万円（前年同期比105%）となりましたが、外部購入品の割合の大きい製品の売上が増加したことや急激な為替変動の影響を受けたことなどから、利益面においては、営業利益78億72百万円（前年同期比46%）、経常利益42億25百万円（前年同期比26%）、親会社株主に帰属する四半期純利益32億8百万円（前年同期比27%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少はあったものの、売上増加に伴う売上債権、たな卸資産の増加や新製品生産増強投資による有形固定資産の増加などから、前連結会計年度末に比べ173億77百万円増加の1,832億10百万円となりました。

負債は、生産増加による生産用材料等の仕入債務の増加などから、前連結会計年度末に比べ161億94百万円増加の773億99百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末に比べ11億83百万円増加の1,058億10百万円となり、自己資本比率は、57.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想（通期）及び配当予想（期末）につきましては、平成28年10月26日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,918	29,703
受取手形及び売掛金	30,549	45,868
たな卸資産	12,937	17,208
繰延税金資産	1,542	2,372
その他	5,387	7,795
貸倒引当金	△59	△61
流動資産合計	88,276	102,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,013	24,510
機械装置及び運搬具(純額)	19,364	23,697
工具、器具及び備品(純額)	6,509	8,528
土地	5,787	5,800
建設仮勘定	9,404	5,198
有形固定資産合計	65,078	67,736
無形固定資産	3,190	3,114
投資その他の資産		
繰延税金資産	3,080	3,024
その他	6,345	6,620
貸倒引当金	△138	△172
投資その他の資産合計	9,287	9,472
固定資産合計	77,556	80,323
資産合計	165,833	183,210

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,988	40,092
短期借入金	8,856	7,934
未払法人税等	591	989
取締役賞与引当金	105	45
その他	8,848	13,321
流動負債合計	48,390	62,383
固定負債		
長期借入金	8,084	10,953
退職給付に係る負債	4,196	3,550
その他	533	512
固定負債合計	12,815	15,016
負債合計	61,205	77,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,690	10,690
資本剰余金	14,497	14,498
利益剰余金	78,947	79,429
自己株式	△1,093	△1,086
株主資本合計	103,041	103,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	953	1,036
為替換算調整勘定	1,106	1,663
退職給付に係る調整累計額	△576	△541
その他の包括利益累計額合計	1,483	2,157
新株予約権	102	121
純資産合計	104,627	105,810
負債純資産合計	165,833	183,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	142,837	150,062
売上原価	109,065	126,626
売上総利益	33,771	23,436
販売費及び一般管理費	16,717	15,563
営業利益	17,054	7,872
営業外収益		
受取利息	37	35
受取配当金	75	86
為替差益	299	—
受取補償金	73	—
その他	110	101
営業外収益合計	597	222
営業外費用		
支払利息	87	59
固定資産除却損	934	354
為替差損	—	3,230
その他	245	225
営業外費用合計	1,267	3,869
経常利益	16,384	4,225
税金等調整前四半期純利益	16,384	4,225
法人税、住民税及び事業税	4,270	1,056
法人税等調整額	16	△39
法人税等合計	4,286	1,017
四半期純利益	12,097	3,208
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,097	3,208

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	12,097	3,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59	83
為替換算調整勘定	△340	556
退職給付に係る調整額	△7	34
その他の包括利益合計	△406	674
四半期包括利益	11,691	3,882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,691	3,882
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	128,315	6,195	7,732	593	142,837	—	142,837
セグメント利益 又は損失(△) (注)1	20,567	845	△991	274	20,695	△3,641	17,054

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費3,641百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	135,615	5,871	8,067	507	150,062	—	150,062
セグメント利益 又は損失(△) (注)1	11,187	525	△710	259	11,262	△3,389	7,872

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費3,389百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。